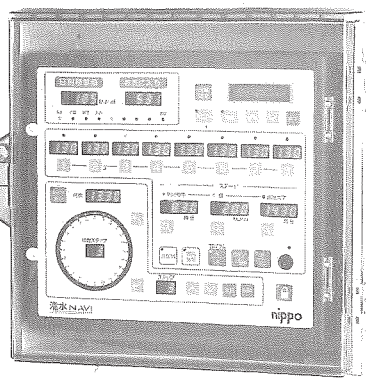


# ニッポー 植物生理にあつた灌水実現 コント「灌水ナビ」

(株)ニッポー(若槻憲一社長・埼玉県川口市川口2の13の20)は、施設園芸における栽培管理の中でも作物の生育に大きく関わる灌水作業をもっと楽に行うため、日射比例式灌水コントローラ「灌水ナビ」を開発した。制御機器メーカーならではの正確な測定と制御の技術を活かし、植物生理に合った日射比例灌水で作物の生育向上を図り、施設園芸農家の収量増加に貢献する。千葉県千葉市の幕張メッセで行われた農業Weekの同社ブースにおいて、灌水ナビ④、農業Weekでは多く実機を初公

の来場者が注目した④



開し、多くの来場者の関心が集まった。これまでの灌水は天気を見ながら動や経験をもとにタイミング、量を決め、手動操作やタイマーによって行つたのが一般的だった。しかし、高齢化や人手不足により、各ハウスを回つての灌水作業、天気を見ながらのタイマーの設定操作は農作業の中で大きな負担とな



日射量が多い日は、植物の光合成が活発になり蒸散量が増加。これに比例し、根からの吸水量も増加するが、土壌水分が不足して吸水ができないと蒸散は止まってしま

う。また、植物の蒸散量は日射量が多い日は、植物の光合成が活発になり蒸散量が増加。これに比例し、根からの吸水量も増加するが、土壌水分が不足して吸水ができないと蒸散は止まってしま

は日射量のみではなく、葉周辺の飽差によつても変化するため、灌水のタイミングを決めることが難しかった。

「灌水ナビ」はこれらの負担を軽減し、作業の効率化、省力化を実現する。

〈特徴〉①日射量に応じた自動灌水Ⅱ測定した日射量に応じて灌水作業を自動で行い、作業負担を軽減する②植物生理に

水により蒸散量に応じた過不足のない灌水が可能となり、光合成が継続され生育が向上する③飽差連動補正機能Ⅲ温湿度センサーによりハウス内の飽差を正確に測定し、その飽差値によってより適切な灌水のタイミングを自動補正する。

〈主な機能〉①水の管

理Ⅱ最大8系統の灌水を管理。日射積算による自動灌水の他、設定した時刻に各系統を順次灌水する「タイマー灌水モード」や外部機器から操作できる「外部連動モード」に切替可能②施肥の管理Ⅲ1日に指定した回数だけ灌水に液肥を混入させて施肥を実施③拡張機能に

よるデータ収集Ⅳパソコンと接続して栽培環境のモニタリングができ、環境測定器として使用できる。別売りの各種機器と接続しモニタリング可能。同機に関する問い合わせは同社お客様相談窓口 ☎0120・963・166まで。